

新井地区 津波対策 平面図

(参考)レベル1津波
必要防潮堤高さ
T.P.+7.5m

(S-2-1)津波避難方向の路面標示等の充実

(S-5-1)津波避難タワー
(いとう漁協魚市場建替え)

道路沿いの石積みが危ない
階段に手摺の設置
がけ崩れ対策
→ (S-1-6)避難路の整備

道が狭い
階段と手摺の設置
→ (S-1-7)避難路の整備
避難標識の設置
→ (S-2-1)津波避難方向の
路面標示等の充実

神社の階段が危険
→ (S-1-8)避難路の整備

階段が急、狭い
→ (S-1-9)避難路の整備

お稲荷さんまで避難路あり
お稲荷さん先の避難路整備
→ (S-1-10)避難路の整備

階段に手摺りが欲しい
狭いので拡幅して欲しい
→ (S-1-11)避難路の整備

石積みが心配
→ (S-1-12)避難路の整備

ハード対策
・レベル1津波による浸水を防ぐための護岸整備
(かさ上げ)および北川・伊東大川河口部の水門
整備は当面実施しない

ソフト対策
【情報連絡(事前準備)】
・津波避難計画作成
・防災総合ガイドマップ(ハザードマップ)全戸配布
・避難行動要支援者避難支援計画(個別計画)作成
・自主防災会ごとの津波避難行動計画作成
【情報連絡(発災後)】
・Jアラート(全国瞬時警報システム) } による
・同報無線(防災行政無線) } 情報入手
・伊東市メールマガジン
・テレビ(テロップ)・ラジオ
・「災害用伝言ダイヤル171」の活用による安否確認

**避難開始時間および避難時の移動
速度を速める**

護岸(現況維持)
 広域避難場所
 津波避難協力ビル
 指定避難所
 津波浸水想定区域外への避難路
 レベル1津波浸水エリア
 避難困難地域



※「避難困難地域」は、ソフト対策の実施により避難開始時間短縮および避難時の移動速度を速めた場合でも避難が困難と思われるおおよその地域を示しています。

